



飛翔O B会

会同窓会報

平成14年3月1日

第9号



「開拓」「創造」「協力」

同窓会会长 熊谷 雄一

事務局より

○光彩会会員募集
年会費 6,000円

○同窓会名簿
発売中
残りわずか
早い者勝ちです。
会員のみ販売
1冊3,000円（お一人様1冊まで）

○同窓会規約改正
期生会を開催した回生には本部から、補助金5,000円が支給されますのでご連絡下さい。

○飛翔O B会新聞の原稿を募集しております。
近況報告等ある方は事務局までご連絡下さい。

○住所、電話番号、勤務先等に変更がありま
したら、はがき又は電話にて事務局までご連絡下さい。

*同窓会ホームページアドレス <http://www.hi-net.ne.jp/koudai2/>

*事務局Eメール smys5061@hi-net.ne.jp (住吉)

*入力は半角英小文字でお願い致します。

*同窓会事務局 ☎031-0001 八戸市類家五丁目16-20 住吉治彦方
TEL. FAX 0178-46-1571

卒業生の皆様、ご卒業おめでとうございます。新しい世界への旅たちに期待と不安でいっぱいの事と思います。確かに今世界は、米国における同時多発テロ事件に端を発する紛争の激化、政治、社会の動搖、そして経済危機の真っ只中にあります。国内においても期待を込めて迎えた二十一世紀であります。が、国際化、少子高齢化、環境問題の発生等の中で、多くの日本人の新時代に向けての進路に対する自信が揺らぎ始めております。しかし皆様には、この様々な時代だからこそ、若者らしい勇気と情熱を注ぎ、ダイナミックな発想と行動力で、新しい時代を切り拓くぐらの気概を持つていたいと願っています。

可能性を感じ、明確な目標を持つて、夢実現に向けて力強く羽ばたいて行くことを期待いたします。会員の皆様におかれましては、常日頃より同窓会活動にご理解とご協力いただいております事に心より感謝申し上げます。昨年は、まもなく創立三十周年を迎える母校へのさらなる支援を目的に、「父母と教師の会」とPTA-O B会の皆様方、そして同窓会が三位一体となつた母校教育支援組織、「八戸工業大学第二高等学校後援会」を発足いたしました。新しい教育のあり方が問われている時代に、おかげ様で母校は地元の私学の期待に応える高等学校として確実に躍進を続けております。

今後とも皆様方の物心両面にわたる一層のご協力を持ったまま、各支部の同窓会懇親会、夏に開催されます同窓会納涼バー「ティー」に出席するたびに新しい会員、年ごとに逞しく成長していく会員に出会い大変頬もしく、いよいよ「二高の時代」、「飛翔O B会の時代」の到来を感じております。故郷八戸市も景気低迷の中、将来に対する不透明感が漂っておりますが、一方で本年十二月には「東北新幹線八戸駅開業」という新たな光も見えています。今こそ校訓であります「開拓」「創造」「協力」の精神を思い起こし、二高卒業生としての自信と誇りと、そして大きな夢をもつて新しい時代に向かって果敢に挑戦して行こうではありませんか。

26期活動報告

PTA・PTA-OB会・同窓会…三位一体で二高後援会始動！

- ・三月一日(木) 第二十六期飛翔OB会 入会式(三五九名) 母校第二体育館
- ・三月二日(金) 第二十六回卒業証書授与式 母校第二体育館
- ・三月三日(土) 四回生同期会 さめ八
- ・三月十一日(日) 第二十五回定例幹事会
- ・三月二十三日(金) 第二十五期会計報告、活動報告、第二十六期予算、活動計画審議の結果全会一致で承認されました。
- ・四月二日(月) 新幹事歓迎会 八戸福祉公民館 よねぐらホテル
- ・四月五日(木) 法人評議員会 同窓会事務局
- ・四月十二日(木) 役員会 石上建設㈱会議室
- ・四月二十四日(火) PTA-OB会総会 八戸パークホテル
- ・五月十二日(土) 第三回仙台支部同窓会 ホテルリツチフィールド仙台
- ・五月二十三日(水) 法人評議員会 八戸グランドホテル



- ・五月二十六日(土) 第二十四回関東支部同窓会 一部規約改正があり、第5条(3)専務理事を廃止して、役員改選も行われる高森敏(4回生)
- ・六月二十一日(木) 役員会 母校会議室
- ・七月七日(土) 石上建設㈱会議室 上野精養軒
- ・七月十九日(木) 銀座 白いバラ
- ・七月十五日(日) 八工大一高関東支部同窓会 二ス部が東北大会出場をお祝いとして金一封を送りました。
- ・七月二十日(金) 母校第二体育館 六回生同期会 よねぐらホテル
- ・七月二十九日(日) デーリー東北新聞に暑中見舞い名刺交換広告を記載しました。
- ・八月二日(木) デーリー東北新聞に広告を記載しました。
- ・八月七日(火) 役員会 石上建設㈱会議室
- ・九月一日(土) 法人評議員会 天聖寺
- ・十月十二日(金) 初代校長根城正一郎先生のご葬儀
- ・十一月十六日(金) 役員会 キリンパーク
- ・十二月十四日(金) 第二十三回二高美術展



- 関東支部長はじめ役員全員が再選されました。又、新副支部長に佐藤猛さん(6回生)が承認されました。
- 二高講演会総会 本後援会は、二高の教育活動の支援と、いつそうの発展を目的に、PTA・PTA-OB会・同窓会、の3組織から構成されています。総会では、決算報告、監査報告、予算案が承認され、最後に役員の改選が行われました。
- 就職講演会 住吉事務長が「就職戦線を勝ち抜くには」と題して情報ビジネスコースの3年生に講演をしました。
- ホテル聚楽 ホテル聚楽
- 関東支部長はじめ役員全員が再選されました。又、新副支部長に佐藤猛さん(6回生)が承認されました。
- 二高講演会総会 本後援会は、二高の教育活動の支援と、いつそうの発展を目的に、PTA・PTA-OB会・同窓会、の3組織から構成されています。総会では、決算報告、監査報告、予算案が承認され、最後に役員の改選が行われました。
- 就職講演会 住吉事務長が「就職戦線を勝ち抜くには」と題して情報ビジネスコースの3年生に講演をしました。
- 六月十九日(火) 就職講演会 住吉事務長が「就職戦線を勝ち抜くには」と題して情報ビジネスコースの3年生に講演をしました。
- 六月二十一日(木) 役員会 母校会議室
- 七月七日(土) 石上建設㈱会議室 上野精養軒
- 七月十九日(木) 銀座 白いバラ
- 七月十五日(日) 八工大一高関東支部同窓会 二ス部が東北大会出場をお祝いとして金一封を送りました。
- 七月二十日(金) 母校第二体育館 六回生同期会 よねぐらホテル
- 七月二十九日(日) デーリー東北新聞に暑中見舞い名刺交換広告を記載しました。
- 八月二日(木) デーリー東北新聞に広告を記載しました。
- 八月七日(火) 役員会 石上建設㈱会議室
- 九月一日(土) 法人評議員会 天聖寺
- 十月十二日(金) 初代校長根城正一郎先生のご葬儀
- 十一月十六日(金) 役員会 キリンパーク
- 十二月十四日(金) 第二十三回二高美術展

近頃の少子化現象に伴い、年々受験者数の減少が見られます。ご親戚、ご友人等身近に受験を控えた方がいらっしゃいましたら、ぜひ二高をP.Rして頂ければ幸いです。

同窓会役員一同



追悼記

初代校長・根城正一郎先生を偲んで

同窓会事務長 住吉治彦

君は後輩の模範となるべく頑張つてほしい。その為にも、多くの人のとの出会いを大切にして下さい。又、東京にいるのであれば、東京で成功した青森県出身者が加入している東京青森県人会に参加して、人生経験豊富な著名人と交流する事によってためになると思うよ。そして、同窓会では後輩に君の経験や体験談などを話して、円滑な交友関係を保つようにしてほしい。」との事でした。

翌年、4月から、東京青森県人会に加入して、56年には、最年少で常任理事に就任して平成4年7月までヒターンするま

昭和60年元旦、兼ねてから交際していました清水(旧姓)砂津貴(6回生)と結婚する事が決まり、二人とも二高出身でもあるので、ご縁約人のお願いに行きました所、早く承諾を得る事ができ同年10月6日八戸市内のホテルで挙式しました。爾来、毎年、年一回元旦に妻と年始におじやまとして、昨年一年間の報告と新年の抱負を話しておりました。

校の基礎を築き上げました。
長い間、お疲れさまでした。そして沢山のご指導、ご教示を頂きありがとうございました。どうぞ安らかにお眠り下さい。

A black and white group photograph of fifteen individuals, mostly men, dressed in professional attire, seated around a long table covered with a white cloth. They are positioned in front of a large, ornate wall mural of a stylized eagle with its wings spread wide, perched atop a globe. The setting appears to be a formal dining or meeting room.

通話の過去をお知り
せする為の電話でした。
その時はとてもお元気
そうな様子でしたが。:
10月7日、心不全のた
め自宅で他界されました。

での13年間多くの方々と
交流を深めることができ
今の私に貴重な経験をさ
せていただき感謝しております。
そうした経緯が
ら私の座右の銘を「我以
外皆教師」にした所以で
もあります。

あつてはじめて後輩がついてきますから、リーダーシップを發揮して下さい。」
と言われ約束しました。

A black and white photograph of a single-story dental clinic building. The building has a light-colored exterior with a dark roof. A prominent feature is a large arched entrance with glass doors. Above the entrance, there is a decorative sunburst emblem with the text "TANABE DENTAL CLINIC" integrated into it. The building is surrounded by a paved area and some low-lying plants.

ホームページアドレス <http://www.tanabedc.jp>

初代校長
根城正一郎先生
法人監査元専務理事
東 柏崎 光吉 (6回生)
水溜 孝 (11回生)
中村 友幸 (12回生)
十文字謙晶 (20回生)
田中 宏和 (23回生)
ご冥福をお祈り致しま
す。

物故者

い致します。

開院しました

田邊真帆

FAX 三沢市美野原1の13の2
TEL 03-310033

結婚しました

○後藤孝樹先生と後藤歯
子先生（旧姓 木明）
○大久保るり子先生

○船越
○竹内
夏織 朋輝 (17回生)
17回生

○・有季子(18回生)
(旧姓川原) 〔旧姓岡山〕

ご結婚予定の会員の方
は事務局までご連絡下さ
い。同窓会より祝電をお

送り致します。

特集

活躍する先輩たち

(財)八戸地域地場産業振興センター

木村

駿さん（7回生）

間奇手一同窺全車務局



1. 仕事の内容を教えてください。

勤務先は、(財)八戸地域地場産業振興センターです。と言うよりも、JR八戸駅前のユートリーな方がわかり易いです。ユートリーでの僕の主な仕事は、お土産品を始めたとした地場産品の展示や紹介・販売を通して、地域産品の普及・拡大を図ることです。例えば、一階のお土産品売場の管理運営、地場産業界の支援を目的とした事業の企画と実施、新商品の開発や販路開拓などがあります。

2. 具体的には、どういう物(事)がありますか

ここ数年の仕事の傾向としては、やはり間近に迫った「新幹線八戸駅開業」に向けたものにウェートを置いています。地元の人にもつと地場産品を良く知り、愛用してもらうことを目的に企画したのが、昨年の一月と八月に実施した「自慢の一品応援キャンペーン」です。また、菓子組合など各社が開発した新商品の発表プロデュースなども手がけています。

平成九年度からは三ヵ年にわたり新商品開発を行い、三年間で合計十一品目のお土産の試作品を開発しました。企業では、地元の各業界の方々と四つの部会を組織し商品開発を行い、三年間で合計十一品目のお土産の試作品を開発しました。

- た。その中から商品化されたものに「八戸名物せんべい汁」があります。このせんべい汁は、八戸煎餅組合と共同開発し商品化したもので、平成十一年四月の発売以来話題となり、一時は品切れになつた程のヒット商品です。昨年は姉妹品の「具入りセット」を二タ입商品化。今は三アイテムで、販売数も通算九万个を超える人気商品になりました。最近では八戸市外の業者からも、相次いでせんべい汁が商品化されています。また、市内の飲食店でも多くの店のメニューにせんべい汁が取り上げられるようになつてきました。

僕もせんべい汁の普及拡大を目指して、アイデア料理を考案しレシピをつくつたり、ラジオ番組などマスコミでPRする他、昨年は休日を利用して青森市に行き、実際にせんべい汁を大鍋で煮て無料で配つたりしました。このところ中華のマスコミからも注目されるようになり、昨年十一月にはNHKで全国に向け放送されるなど、これまでの普及活動の手応えを感じています。

僕がせんべい汁に関わったのも何かの縁ですので、普及活動は今後もライフワークの一つとして継続したいと考えています。八戸のせんべい汁

- が、仙台の牛タンや盛岡の冷麺、秋田のきりたんぽ等と並び、「八戸に来たらせんべい汁を食べなきゃ」が当たり前になるまで頑張ろうと。

3. 新幹線が十二月に開業ですが、何か考えてありますか。

そうですね、「一トリーは駅、ビルと二階部分で接続しますので、そのための改修工事が始まります。また、お土産賣場では取扱商品を拡充します。これまで八戸地域の商品しか販売していませんでしたが、新幹線開通後は青森県の玄関口として、県内全域の商品を取り扱う計画です。

それから、開業目前の十一月には、全国各地の地場产品を一堂に集めた「全国地場産フェア」を開催します。各地の優れた地場产品を知ることで、地元の各業界に刺激を与えるとともに、活発な商品開発のムードづくりと、そのサポートをして行きたいと考えています。

その他にも、新幹線開業事業実行委員会・食文化創造部会のメンバーとして、県外に八戸を売り込む切り口である「食」をフル活用し、観光客等を迎えるための各種事業に参画します。

4. 仕事の他に何か活動している事があつたら教えてください。

生活の中での仕事以外に

- 力を入れていることに、ボランティア活動があります。現在所属している団体の一つに、「八戸国際交流協会」があります。この協会は、多様な国際交流活動を普及させ、地域全体の国際化を進めることを目的に設立された団体で、在住外国人と交流する機会や交流関係情報の提供、在住外国人や国際交流を行う人の支援などが主な活動です。

5. 国際交流協会ではどのような事をしていますか。

協会では交流促進部員として、外国人との交流を図り、各国の文化に触れ、相互理解を深めるための活動をしています。具体的には、毎月「まちの駅」を会場に様々なテーマで外国人との交流を進める「まちの駅でネットワーキング」や、三社大祭の「おまつり広場」への参加、その他にもハロウィーンパーティなど、各種交流イベントの企画運営が主な内容です。

国際交流と言ふと、「英語ができるないから…」と敬遠する人を時々見かけますが、英語も含め外国語はほとんど出来ない僕でも何とかやっていますので、ぜひ皆さんも協会に入つて一緒に活動してみませんか。

6. 今年新たな企画がありましたら、許される範囲で教えてください

今年初めての企画ですが、新幹線開業日に合わせて、八戸市庁前のロータリーの木にイルミネーションを点灯する「巨大クリスマスツリー」計画があります。開業当日に点灯する巨大ツリーを核に、中心街全体にまで電飾の環を広げます。点灯式・クリスマスイベント・大晦日のカウントダウンと、一連のイベントを開催する壮大な企画です。現在、企画運営体制を整えていますが、多くの市民、団体、周辺の店舗等、地域が一体となって盛り上げ、これ本当に無いような感動を与えるイベントにしたいと考えています。

-

二高の一年

二高ではこの一年、校舎の一部改築などを行い、二十一世紀の新たな歴史づくりが始まりました。母校の学び舎を棗立ちは、二高の近況を知りたいと思われている会員の方も多いのではないかでしょう。では、この一年の出来事を報告したいと思います。

(四月) 五日に三三九名の新入生を迎え、入学式が行われました。二十九回生の入学です。

また、今年度から早朝バスに鮫・白銀方面の路線を追加し、計六路線を運行するようになりました。これにより、更に通学が便利になりました。

十二日と十八日には、それぞれ一泊二日で新入生を二隊に分け、種差少年自然の家で宿泊研修会が実施されました。これは二高生としての心構えと将来の進路を考えるために、昨年度から実施されているものです。

(五月) 美術コースの写生合宿が、二十一日から一泊二日の日程で、奥入瀬渓流で行われました。

(六月) 一日から、弘前市をメイン会場にして、県高校総合体育大会が開催されました。二高からは十二競技に出場し、ラ

グビー部は、ベスト8に進出して、二年ぶりのAグループ入りを果しました。また、今年度の県高総体のボスターには、これで連続七回美術コース生最優秀賞に選ばれた岩間誠二君（二年）の作品が使用されました。県高総体のボスターには、これの作品が選ばれています。

十六日には、情報ビジネスコースの体験学習の一環として、種差海岸一帯の清掃奉仕活動が行われました。

十九日には、三年生の就職希望者を対象に、（株）青森歯科商会八戸支店長の住吉治彦氏（二高同窓会事務長）をお招きして、「就職戦線を勝ち抜くには」と題した就職講演会が行われました。

三十日には、保健講話会が行われました。講師は「ベルナのしつぼ」などの著作で有名な郡司ななえ氏で、盲導犬の役割と自分の半生について語つて下さいました。

（七月）十六日から十九日にかけて、恒例の二高祭が行われました。期間中は天候に恵まれませんでしたが、球技大会から始まり、文化祭、体育祭と白熱した試合と数多くのイベントで盛り上がり

黄軍の優勝でした。今年は、
二十八・二十九日の二日間にわたって、中学三年生と保護者を対象にした、一日体験入学が行われました。今年も約七〇名の参加者があり、二高に対する関心の高さがうかがわれました。
(八月) 夏ゼミは勿論のことですが、恒例となる合宿勉強会が、五戸ひばり野スポーツ交流センターにおいて行われました。
夏休み期間中に、ペランダの手すりの改修工事が行われました。八戸電波高等学校普通科の大開校舎として誕生以来、初めての大規模改修工事で、した。現在、銀色の真新しい手すりが、校舎の外観を引き立てています。
(九月) カレッジコースの一年生による、八戸工業大学見学会が行われました。
(十月) 情報ビジネスコース一年生による、特別養護老人ホーム「瑞光園」の福祉施設訪問が行われました。
今年度の二高にとって大きな出来事といえば、先に述べたペランダの手すりの改修と生徒昇降口および渡り廊下の改築で

A group of young men in blue and white striped rugby jerseys and black shorts, some wearing helmets, gathered around a ball on a grassy field.

た。また、壁面の装飾や色彩、窓の位置にも十分な配慮がなされ、床には、青色のカーペットを敷くなど、明るく開放的な空間になりました。さらに、多くの卒業生に使用されたスチール製の下足箱は役目を終了し、木製のものとなりました。

(十一月) 十三日には、プロレスラーで国會議員の大仁田厚氏をお招きし、「限りなき挑戦」と題して文化講演会が行われました。生徒達は、大仁田氏の体験談と得意のパフォーマンスに大いに沸いていました。

(十二月) 三日から、五

（一月）今年もうれしい受賞の知らせが届きました。国際協力事業団が主催する「高校生エッセイコンテスト二〇〇一」で、中居香織さん（三年）の作品が、一万点余の応募作品の中から最高賞にあたる総裁賞に輝きました。

以上、駆け足でこの一年を振り返ってみましたが、ここに掲載できない学校行事や部活動などの優れた戦績が沢山あります。母校を訪ねることがありましたら、二高の近況を尋ねてみて下さい。

す。夏休みから二ヶ月にわたり行われた工事で、新しく生まれ変わり、雰囲気も一変しました。

泊六日の日程で、二年生
最大の学校行事である修
学旅行が行われました。

平成十三年
新幹事

平成十三年度同窓会
新幹事決定

◎会費	二千円
◎電話	(○二二)
◎平成十四年五月十八日	(土) 十八時開会
◎会費	二千円
◎電話	(○三)
◎平成十四年八月十日	(土) 十八時三十分開会
◎会費	二千円
◎納涼バー	ナーティー
◎八戸パークホテル	(八戸市吹上一-十五 一九十九)
◎電話	(○一七八)
◎会費	二千円